**１　肝炎定期検査費用助成制度（令和３年度新規）**

**資料６－①**

令和3年度助成開始。制度周知・普及啓発に取り組む。

１）周知

■関係団体及び医療機関、府保健所、市町村担当課へ通知（令和３年４月）

■肝炎医療コーディネーターへメーリングリストで通知（令和３年４月）

■患者へ個別案内（C型肝炎受給者証・B型肝炎不承認通知の送付時に資料同封）

２）実績

■不支給理由

・診断名が助成対象外（無症候性キャリア）：2名

・所得制限（住民税所得割額23万5千円未満）：１名

・還付額が自己負担限度額未満：２名

・受給者証交付あり：6名

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ウイルス型 | 申請 | 支給 | 不支給 |
| B型 | 31 | 27 | 4 |
| C型 | 35 | 28 | 7 |
| 合計 | 66 | 55 | 11 |

《制度開始後の患者の声》

・無症候性キャリアも定期的な経過観察が必要であるため助成対象にしてほしい。

・申請書類を準備する労力の割に助成額が少ない（平均約5,000円）。

**２　肝炎初回精密検査費用助成（平成30年度～）**

令和２年度対象拡大。術前検査陽性者への制度周知・普及啓発に取り組む。

１）実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 一次検査 | 申請 | 支給 | 不支給 |
| 大阪府 | 3 | 2 | 1 |
| 市町村 | 20 | 19 | 1 |
| 職域 | 6 | 5 | 1 |
| 手術前 | 5 | 5 | 0 |
| 妊婦健診 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 1 | 0 | 1 |
| 合計 | 35 | 31 | 4 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 府市町村 | 職域 | 術前 | 妊婦 | その他 | 合計 |
| H30 | 33 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 |
| R1 | 44 | 19 | 0 | 0 | 3 | 66 |
| R2 | 20 | 6 | 4 | 0 | 5 | 35 |
| R3 | 23 | 6 | 5 | 0 | 1 | 35 |

■申請件数の推移

* 術前検査・妊婦健診陽性者の申請件数が少ない。

２）府眼科医会と連携した眼科医への啓発

眼科は全診療科の中でも手術件数が多く、術前検査で肝炎ウイルス検査を実施する機会が多いため、眼科医を対象とした制度周知及び協力依頼を実施。

・会報誌（令和4年1月号）に資料同封（1,350部）。

・会員研修会（若手勤務医が多く参加）で制度説明（令和4年2月5日実施 235名参加）。

**３　今後の取組**

定期検査・初回精密検査 共通

・医療機関（一般病院も含む）等広く制度周知（R4.3月ポスター・チラシ配付予定）。

・健康サポート薬局のコーディネーターによる個別受診勧奨・制度周知を強化。

初回精密検査

・眼科医への啓発効果を評価し、府眼科医会と連携した啓発を継続。

他診療科への取組拡大を検討。

・妊婦健診陽性者フォローの実態が不明のため、実態把握および市町村母子保健担当課等と連携した普及啓発を検討。